

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科		鍼灸美容学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	実習
科 目 名		美容鍼灸学Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年		3年生		学期及び曜時限	後期	教室名	実習室
担 当 教 員		松下美智代	実務経験とその関連資格				
《授業科目における学習内容》							
美容鍼灸でも顧客ニーズの高い顔面鍼を基本的手技および愁訴により施術の違いを学習する。 顔面鍼を安全で効果の高い方法で実践できることを達成目標とする。							
《成績評価の方法と基準》							
実技試験70% 平常評価30%							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
配布プリント							
《授業外における学習方法》							
実技補習での練習や自身での練習							
《履修に当たっての留意点》							
最終学年となり、これまでの学習を活かし、本格的な美容鍼を実践していきます。ただ美容鍼をできるだけでなく、なぜ美容鍼の効果があるのかも説明できるよう、知識と技術を習得してください。							
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義	授業を通じての到達目標	立体造顔美容鍼®基礎技術の概要を説明できる		プリント 鍼灸道具	前期に内容を復習しておく	
	実習形式	各コマにおける授業予定	立体造顔美容鍼®基礎技術の理論(座学) 立体造顔美容鍼®基礎技術の手順(座学・動画学習)				
第2回	講義	授業を通じての到達目標	立体造顔美容鍼®基礎技術の手順の概要を説明できる		プリント 鍼灸道具	前回までの内容を復習しておく	
	実習形式	各コマにおける授業予定	立体造顔美容鍼®基礎技術 デモ解説(講師実技or動画) 立体造顔美容鍼®基礎技術 首肩のほぐし練習				
第3回	講義	授業を通じての到達目標	立体造顔美容鍼®基礎技術の手順を説明できる		プリント 鍼灸道具	前回までの内容を復習しておく	
	実習形式	各コマにおける授業予定	立体造顔美容鍼®基礎技術 デモ解説(講師実技or動画) 立体造顔美容鍼®基礎技術の流れを実技練習				
第4回	講義	授業を通じての到達目標	立体造顔美容鍼®基礎技術の手順を説明できる		プリント 鍼灸道具	前回までの内容を復習しておく	
	実習形式	各コマにおける授業予定	立体造顔美容鍼®基礎技術 デモ解説(講師実技or動画) 立体造顔美容鍼®基礎技術の流れを実技練習				
第5回	実習形式	授業を通じての到達目標	立体造顔美容鍼®基礎技術を実践できる		プリント 鍼灸道具	前回までの内容を復習しておく	
	実習形式	各コマにおける授業予定	立体造顔美容鍼®基礎技術 デモ解説(講師実技or動画) 立体造顔美容鍼®基礎技術の流れを実技練習				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	実習形式	授業を通じての到達目標	立体造顔美容鍼®基礎技術を実践できる	プリント 鍼灸道具	前回までの内容を復習しておく また、実践で不足していると感じたところは練習しておく
		各コマにおける授業予定	立体造顔美容鍼®基礎技術 デモ解説(講師実技or動画) 立体造顔美容鍼®基礎技術の流れを実技練習		
第7回	実習形式	授業を通じての到達目標	美容鍼施術中のオプションmenuとして首、肩への鍼灸治療の実践	プリント 鍼灸道具	前回までの内容を復習しておく また、実践で不足していると感じたところは練習しておく
		各コマにおける授業予定	首、肩の鍼治療の方法(実技)		
第8回	実習形式	授業を通じての到達目標	美容鍼施術中のオプションmenuとして首、肩への鍼灸治療の実践	プリント、動画 鍼灸道具	前回までの内容を復習しておく
		各コマにおける授業予定	首、肩の鍼治療の方法(実技)		
第9回	実習形式	授業を通じての到達目標	美容鍼施術中のオプションmenuとして頭皮鍼を実践できる	プリント、動画 鍼灸道具	前回までの内容を復習しておく
		各コマにおける授業予定	頭皮鍼の実践(実技)		
第10回	実習形式	授業を通じての到達目標	美容鍼施術中のオプションmenuとして頭皮鍼を実践できる	プリント、動画 鍼灸道具	前回までの内容を復習しておく また、実践で不足していると感じたところは練習しておく
		各コマにおける授業予定	頭皮鍼の実践(実技)		
第11回	実習形式	授業を通じての到達目標	カウンセリングが実践できる	プリント、動画 鍼灸道具	前回までの内容を復習しておく また、実践で不足していると感じたところは練習しておく
		各コマにおける授業予定	お客様の悩みを理解し方針を決める		
第12回	実習形式	授業を通じての到達目標	開業準備に必要な事を説明できる	プリント、動画 鍼灸道具	前回までの内容を復習しておく また、実践で不足していると感じたところは練習しておく
		各コマにおける授業予定	menuの決定、価格、開業に必要な事など		
第13回	実習形式	授業を通じての到達目標	立体造顔美容鍼®基礎技術の実技テストに合格できる	プリント、動画 鍼灸道具	前回までの内容を復習しておく また、実践で不足していると感じたところは練習しておく
		各コマにおける授業予定	立体造顔美容鍼®基礎技術の実技テスト		
第14回	実習形式	授業を通じての到達目標	立体造顔美容鍼®基礎技術の実技テストに合格できる	プリント、動画 鍼灸道具	前回までの内容を復習しておく また、実践で不足していると感じたところは練習しておく
		各コマにおける授業予定	立体造顔美容鍼®基礎技術の実技テスト		
第15回	実習形式	授業を通じての到達目標	立体造顔美容鍼®上級技術について知る	プリント 鍼灸道具	前回までの内容を復習しておく
		各コマにおける授業予定	スチューデントディプロマ授与式 立体造顔美容鍼®上級技術のデモンストレーション 日本メディカル美容鍼協会の案内		